

事業番号 2022 - 文科 - 新22 - 0003

令和4年度行政事業レビューシート(文部科学省)

事業名	読書活動総合推進事業			担当部局	総合教育政策局	作成責任者			
事業開始年度	令和4年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	地域学習推進課	地域学習推進課長 黄地 吉隆			
会計区分	一般会計								
根拠法令(具体的な条項も記載)	子どもの読書活動の推進に関する法律(平成13年法律第154号)			関係する計画、通知等	第2期教育振興基本計画(平成25年6月14日閣議決定) 子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(第二次)(平成20年3月11日閣議決定) 子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(第三次)(平成25年5月17日閣議決定) 子ども・若者ビジョン(平成22年7月23日子ども・若者育成支援推進本部決定) 子供・若者育成支援推進大綱(平成28年2月9日子供・若者育成支援推進本部決定) 第3期教育振興計画(平成30年6月15日閣議決定) 「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画(第四次)(平成30年4月20日閣議決定)」				
主要政策・施策	-			主要経費	文教及び科学振興				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	子供の読書活動を推進するため「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、平成20年3月に閣議決定された「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(第二次)」、平成25年5月に閣議決定された「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(第三次)」、平成30年4月に閣議決定された「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画(第四次)」を踏まえ、子供が自主的に読書活動を行うことができるよう、学校図書館などの環境の整備を図るとともに、施策の総合的かつ計画的な推進を図る。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	全国的な読書活動を総合的に推進するため、高校生等の不読率の改善、「新しい生活様式」などに対応した読書活動や新学習指導要領を踏まえた学校図書館の機能強化や活性化に向けた特色ある先導的な取組に関するモデル事業、司書教諭講習、「子ども読書の日」の普及啓発、著作権法の改正の伴う図書館の現場負担の軽減に向けた読書活動の推進等に関する調査研究などの取組を実施する。								
実施方法	委託・請負								
予算額・執行額(単位:百万円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求			
	予算の状況	当初予算	-	-	-	51.9	46.7		
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
	計	0	0	0	51.9	46.7			
	執行額	0	0	0					
執行率(%)	-	-	-						
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	-	-	-						
令和4・5年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由					
	教育政策推進事業委託費	40.5	37.2	令和5年度要求では、4年度予算の執行状況を精査した額を要求している。					
	庁費	7.1	6.4						
	委員等旅費	2.4	1.8						
	諸謝金	1.7	0.9						
	職員旅費	0.1	0.3						
	教職員研修費	0.1	0.1						
計	51.9	46.7							
活動内容(アクティビティ)	児童生徒の不読解消に向けた取組を実施する図書館・学校図書館等のモデル構築のために、図書館・学校図書館等を委託事業実施により支援する。								
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	児童生徒の不読解消に向けた取組を実施する図書館・学校図書館等のモデル構築を行う	図書館・学校図書館等を活用した読書活動推進事業委託件数	活動実績	件	-	-	-	-	-
			当初見込み	件	-	-	-	4	4

単位当たりコスト	算出根拠		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	図書館・学校図書館等を活用した読書活動推進事業執行額／実施機関数	計算式		千円	-	-	-	2,392.3	
			千円/機関数	-	-	-	9569/4		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 4年度	目標最終年度 4年度	
	令和4年度までに小学生の不読率を2%とする	不読率%:1か月に1冊も本を読まなかった小学生の割合 ※R2は該当調査が新型コロナのため中止となり実績不明 ※達成度=読書率成果実績(100%-不読率の成果実績)÷読書率目標値(100%-不読率の目標値)	成果実績	%	6.8	-	5.5	-	-
			目標値	%	2	-	2	2	2
			達成度	%	95.1	-	96.4	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」(第四次計画)の数値を目標値とする。 全国学校図書館協議会・毎日新聞社「学校読書調査」の数値を使用。								
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 4年度	目標最終年度 4年度	
	令和4年度までに中学生の不読率を8%とする	不読率%:1か月に1冊も本を読まなかった中学生の割合 ※R2は該当調査が新型コロナのため中止となり実績不明 ※達成度=読書率成果実績(100%-不読率の成果実績)÷読書率目標値(100%-不読率の目標値)	成果実績	%	12.5	-	10.1	-	-
			目標値	%	8	-	8	8	8
			達成度	%	95.1	-	97.7	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」(第四次計画)の数値を目標値とする。 全国学校図書館協議会・毎日新聞社「学校読書調査」の数値を使用。								
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 4年度	目標最終年度 4年度	
	令和4年度までに高校生の不読率を26%とする	不読率%:1か月に1冊も本を読まなかった高校生の割合 ※R2は該当調査が新型コロナのため中止となり実績不明 ※達成度=読書率成果実績(100%-不読率の成果実績)÷読書率目標値(100%-不読率の目標値)	成果実績	%	55.3	-	49.8	-	-
			目標値	%	26	-	26	26	26
			達成度	%	60.4	-	67.8	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」(第四次計画)の数値を目標値とする。 全国学校図書館協議会・毎日新聞社「学校読書調査」の数値を使用。								
活動内容 (アクティビティ)	学校図書館法で配置が義務付けられている司書教諭を養成するために、司書教諭講習実施機関である大学等を委託事業実施により支援する。								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	司書教諭講習が全国で実施される	司書教諭講習実施機関数	活動実績	件	-	35	32	33	-
			当初見込み	件	-	47	47	47	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	司書教諭講習執行額／実施機関数		千円	-	201	487.5	476.1		
			千円/機関数	-	7,044/35	15600/32	22376/47		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 4年度	目標最終年度 4年度	
	小学生の読書時間の増加	「学校の授業時間以外に1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか」の問における「全くしない」の回答の割合 ※達成度=(100%-成果実績)÷(100%-目標値)	成果実績	%	18.6	-	23.9	26.1	-
			目標値	%	18.6	-	18.6	23.9	-
			達成度	%	100	-	93.5	97.1	-

根拠として用いた統計・データ名 (出典)		「全国学力・学習状況調査」(文部科学省) 達成度は、前年度より改善した場合に100%としている。										
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 4年度	目標最終年度 -年度			
	中学生の読書時間の増加	「学校の授業時間以外に1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか」の問における「全くしない」の回答の割合 ※達成度=(100%-(成果実績)÷(100%-目標値))	成果実績	%	34.7	-	37.3	38.9	-			
			目標値	%	32.7	-	34.7	37.3	-			
			達成度	%	100	-	96	97.4	-			
根拠として用いた統計・データ名 (出典)		「全国学力・学習状況調査」(文部科学省) 達成度は、前年度より改善した場合に100%としている。										
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								チェック	<input checked="" type="checkbox"/>			
政策評価、 新経済・ 財政再生計画と の関係	政策評価	政策	1 新しい時代に向けた教育政策の推進									
		施策	1-5 家庭・地域の教育力の向上	政策評価書 URL	https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_1-5.pdf							
	新経済・ 財政再生 計画改革 工程表 2021	取組事項	分野:	-								
			(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-								
		該当箇所	-									
事業所管部局による点検・改善												
国費投入の 必要性	項目				評価	評価に関する説明						
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。				○	子どもの読書活動の推進に関する法律(平成13年法律第154号)には、「子どもの読書は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で不可欠である」と明記され、子供の読書推進は欠くことのできないものであり、本事業ではその環境の整備を図るとともに、施策の総合的かつ計画的な推進を図っている。						
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。				○	子どもの読書活動の推進に関する法律では、基本理念にのっとり、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、実施する責務を有すると明記され、国が率先して行う必要がある。						
政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。				○	子どもの読書活動の推進に関する法律及び基本計画にも、その必要性が明記されるなど、政策として優先度が高い。							
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。				○	支出先の選定に当たっては、企画競争を行うなど、競争性が確保されるよう努める。						
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。				無							
	競争性のない随意契約となったものはないか。				無							
	受益者との負担関係は妥当であるか。				-	-						
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。				○	事業経費が効率的に執行されるよう、公募要領等の工夫を行うことで、適切な単位当たりコストの水準となるよう努める。						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。				-	-						
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				○	必要最低限のものに限定している。						
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)				-	-							
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)				-	-							
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。				-	-							

事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		-	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	事業番号		事業名		
点検・改善結果	点検結果	本事業は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」等に基づき、子供が自主的に読書活動を行うことができるよう、学校図書館などの環境の整備を図るとともに、読書に係る施策の総合的かつ計画的な推進を図ることを目的とする事業であり、事業を実施するに当たっては事業経費の効率的な執行に努めつつ、事業の効果が最大限得られるように取り組んでいく必要がある。			
	改善の方向性	事業の重要性や目的を踏まえ、適正な契約手続きを行うとともに、事業経費の効率的な執行を図り、且つ効果的な事業成果が得られるように努める。			
外部有識者の所見					
外部有識者による点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業の実施状況等を踏まえ、適切なアウトカムの設定について不断の見直しを図ること。 引き続き事業の着実な実施及び適切な予算執行に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
事業の着実な実施及び適切な予算執行に努める。					
備考					

